

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

To Me

広報とめ
トゥー・ミー

1

Jan 2019
Vol.284



【主な記事】

年頭の挨拶

【ズームアップ】

ベジファクトリー

【今月の表紙】

禄寿会のしめ縄作り
(関連記事 ときめき人)



将来を見据えながら、果敢にまちづくりを

登米市長 熊谷盛廣

新年明けましておめでとうございます。

市民皆さまは、新年の希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

本市にも冬の使者である白鳥が飛来し、凛とした寒さに包まれる中、本年の市政運営に向けて一層気が引き締まる思いです。本市の昨年を振り返りますと、新たに「ひだまりタウンよねやま」を宅地造成整備し、分譲を開始するとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のボート競技参加国事前キャンプ地や全国規模のボート競技大会の誘致をはじめ、各種スポーツや強化合宿などを支援する拠点施設として、長沼ボート場クラブハウスを整備したところです。今後、当施設の利用による選手の競技力向上、長沼をフィールドとする交流人の拡大を図っていきます。

また、昨年はトライデントオサベフレーズ様、エスファクトリー東北様の本市への立地が決

定し、食材の宝庫である本市の産業振興や定住促進につながるものと大いに期待しているところです。さらに、子育て世代の経済的負担を一層軽減するため、子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大し、子育て環境の充実を図るとともに、女性が家庭、職場や地域で、元気にいつまでも生活できるよう女性会議を設置し、女性が活躍できる社会の実現に向けた取り組みも推進してまいりました。これらの取り組みに加え、住まいサポート事業の住宅取得などによる移住者や定住者の支援事業により本市に移住された人は、平成30年10月末で214人となり、なお一層推進してまいりたいと考えています。

私が、市政のかじ取りを担当させていただいてから、本年で3年目を迎えますが、こうしたまちづくりを実現させるため、今後も「人」減少対策「産業振興」「地域医療の充実」「教育振興」「健康なまちづくり」「安全安心に暮らせるまちづくり」「効率的な行財政運営」の7つの重点施策により、将来を見据えながら、着実かつ果敢にまちづくりを推進していくないと考えておりますので、今後とも一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとって希望に満ちた幸多い年となりますよう心よりご祈念申し上げます。年頭のあいさつといた

年頭のあいさつ

春

熊谷盛廣
市長
Kumagai Morihiro



三つの目で現在と未来に責任を持つ議会

登米市議会議長 及川昌憲

2019

迎

明けましておめでとうございます。市民の皆さまは、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平成史の30年は、激動・激変の時代でした。ベルリンの壁の崩壊による東西統一、多発するテロやリーマンショック、日本では阪神・淡路大震災、地下鉄サリン事件、東日本大震災、福島第一原発事故、自然の脅威と災害による不安といった悲劇の時代でした。

一方で、パソコン、カーナビ、薄型テレビ、スマートフォンなど、高度な技術革新は私たちの生活のありようを大きく変えました。

本市は、平成17年に新たなふるさとづくりをスタートさせ14年の歴史を積み重ねてきました。新しい年号を迎える本年、これまでの歩みを検証し、本市の未来をしつかり築く意志と実践が重要です。「現在と未来に責任を持つ議会」の真価が問われます。平成史の後に続く時代の明日を見るとき、三つの目と力強い行

動の力が求められます。物事を捉えるとき、広く全体を見渡す視点「鳥の目」、細部に注目するミクロの視点「虫の目」、物事の流れや変化を捉える視点「魚の目」で、多角的に物事を見なければなりません。

今後は「持続可能な社会づくり」が大きなテーマになると考えます。持続可能な社会を実現するためには、地域社会の現状をもう一度しつかり認識することが大切です。行政区、地区、町の問題や課題、良き風習、絆、宝物などきめ細かい地域内の状況や情報を集約します。さらに先進的研究などを活用し、地域社会の未来を予測して「未来カルテ」を提示しながら、地域の皆さまと議論や対話を重ねることが持続可能性を追求するステークになります。縮小社会の時代に向かう中、地方自治体のミッションはここにあると考えています。

自治は一人一人の市民から出発するものです。「私はこれをやりたい、こう生きたい」こん

な街にしたい」という市民の思いから出発し、みんなの対話によって合意を生み出し、その合意に基づき社会をつくる。市民起点の政策を作り進める事こそ、地方自治体の生命線です。

この本質を中心に据え、議会制民主主義の三つの原理である

「代表の原理」「監督の原理」「審議の原理」のもと、26人の議員の多様性を大切に、議員の意見から議会の意見に深化させ「現在と未来に責任を持つ議会」として、三つの目と対話を大切に、市民の皆さんに役立つ政策実現のため、議会力の強化に努めています。

本年も、市民の皆さんに分かれやすく、開かれた市議会を目指し「チーム登米市議会」はさらなる改革を進めていきますので、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、新しい年が市民の皆さん一人一人にとって、実り多き素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

2018 秋 叙勲・褒章

不断の努力と永年の功績が認められ

旭日小綬章（地方自治功労）



二階堂 一男 さん
(石越町遠沢・77歳)

旭日单光章（中小企業振興功労）



岩渕 吉郎 さん
(中田町仲町・80歳)

1987年石越町議会議員に当選して以来、8期30年にわたり、地域発展に貢献。2002年には、石越町議会議長に就任し、議会の円滑な運営

とその活性化に注力しました。

豊富な経験と卓越した指導力を發揮し、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力しました。

瑞宝双光章（教育功労）



菊田 郁郎 さん
(迫町的場・72歳)

瑞宝双光章（消防功労）



須藤 昌美 さん
(中田町浅部・69歳)

1972年に教員となり、志津川町立(現南三陸町)志津川中学校に勤務。94年松山町立(現大崎市)松山中学校教頭、96年利府町立しらかし台中学校

校長、宮城県石巻教育事務所長、2003年迫町立(現登米市)佐沼中学校校長を務め、06年3月の退職までの35年間、教育発展に尽力しました。

1960年衣料品・化粧品販売業「カクマン」に勤務。94年中田町商工会会長、同年宮城県商工会会長、同年宮城県

商工会連合会理事に就任し、組織運営の指導的役割を果たしています。

商工会組織強化、財政基盤確立、事業の効率化に尽力しています。

1971年登米地区消防事務組合に入庁。

2005年登米市消防署津山出張所長、07年同消防署副署長、08年同消防本部予防課長に就任し、市消防の予防体制確立に貢献しました。

37年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章（消防功労）



及川 美男さん
(中田町表・71歳)



狩野 操さん
(迫町西表・71歳)



田崎 敏雄さん
(迫町駒林・70歳)

1974年中田町消防団に入団。99年同消防団副分団長、2004年同消防団分団長、05年登米市中田町消防団分団長、07年同消防団副団長に就

任し、地域防災の確立に貢献しました。
09年に退団するまでの35年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

1970年迫町消防団に入団。98年同消防団副分団長、2000年同消防団分団長、05年登米市迫町消防団分団長、07年同消防団副団長に就任

し、地域防災の確立に貢献しました。
11年に退団するまでの41年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

黄綬褒章



阿部 克巳さん
(東和町米谷5区・61歳)



佐々木 敏朗さん
(迫町三方島・68歳)

スポーツ推進委員功労者表彰



島陰 久雄さん
(米山町今泉・66歳)

「第59回全国スポーツ推進委員研究協議会」は
11月15、16の両日、鹿児島県鹿児島市で開かれ、本

科学大臣から表彰されました。
島陰さんは、1979年から推進委員を務め、現在も地域スポーツの推進に尽力しています。

1967年迫町消防団に入団。2000年同消防団副分団長、04年同消防団分団長、05年登米市登米市消防団副団長に就

任し、地域防災の確立に貢献しました。
17年に退団するまでの50年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

1980年迫リコーに入社。プレス金型製作技能に卓越し、2015年厚生労働大臣より「現代の名工」に認定。高難度部品の新たな工法を開発す

るなど、業界の発展に貢献しました。
主に社員の研修や海外での技術指導など、製作技能伝承に尽力していま

藍綬褒章

市職員の給与などのあらまし 平成29年度

市職員の給与などの状況は、市議会での予算や給与条例の審議などを通じて明らかにされています。今号は職員給与の実態などについて、広く市民皆さんにご理解いただくため、そのあらましを紹介します。

【問い合わせ】総務部人事課 ☎0220(22)2145

職員数および職員の任免に関する状況

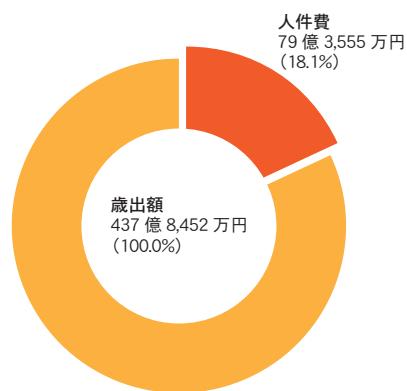
◆職員数（各年4月1日現在）

区分	職員数		対前年 増減数	単位：人						
	H29	H30								
市長部局	601	※ 607	6							
議会事務局	7	7	0							
選挙管理委員会事務局	2	0	△ 2							
監査委員事務局	4	4	0							
教育委員会	145	128	△ 17							
農業委員会事務局	12	12	0							
消防	153	154	1							
病院	458	461	3							
水道	26	27	1							
合計	1,408	1,400	△ 8							

※選挙管理委員会事務局併任含む

職員の給与の状況

◆人件費の状況（普通会計決算）

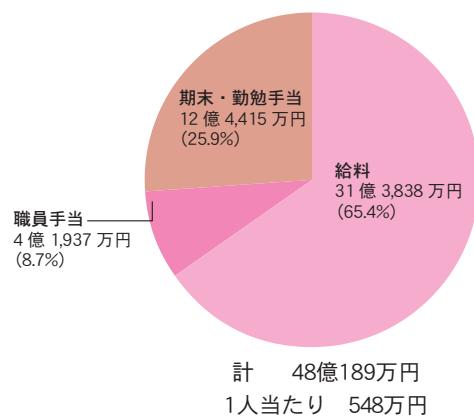


◆職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況（平成30年4月1日現在）

区分	一般行政職	労務職（企業職員を除く）	消防職	企業職（看護師・准看護師）	企業職（水道事業）
平均給料月額	307,291円	306,160円	240,445円	308,436円	327,844円
平均給与月額	353,353円	326,362円	296,710円	364,231円	373,664円
平均年齢	42.7歳	52.8歳	33.3歳	44.7歳	46.1歳

※「給与月額」とは、給料月額に諸手当の額を足したものです

◆職員給与費の状況（普通会計決算）



◆特別職等の報酬などの状況（平成30年4月1日現在）

区分	給料月額等	区分	給料月額等
給料	市長	議長	491,000円
	副市長	副議長	425,000円
	病院事業管理者 ※医師の場合	議員報酬	
	教育長	議員	398,000円
(平成29年度支給割合)			
期末手当	市長	議長	6ヶ月期 1.55月分
	副市長	副議長	12ヶ月期 1.75月分
	病院事業管理者	議員報酬	合計 3.30月分
	教育長	議員	合計 3.30月分

みんなの声を市政に 市内15カ所で移動市長室

「移動市長室」は10月20日から11月26日まで、市内15カ所で開かれ、市民と熊谷盛廣市長がまちづくりについて、意見を交換しました。

移動市長室は、市長が直接市民の声を聴き、まちづくりに反映することが目的。10月20日に佐沼高で開かれた移動市長室には、佐沼中の生徒も参加。「バスの本数を増やしてほしい」などの要望や「これからは、私たちの世代が市のこと自発的に発信して、みんなに知つてもらう活動が大事だと思う」という発言などがありました。熊谷市長は、市の未来を考えた高校生ならではの意見や頼もしい発言に感心していました。



移動市長室は、女性団体などを対象に旧町域ごとに9回、子育て世代対象に3回、市内3高校の生徒を対象に3回開催しました。

8年ぶりの地元開催 県民が集い文化活動披露

「第22回みやぎ県民文化祭」(宮城県文化協会連絡協議会主催)は10月27、28の両日、登米祝祭劇場で開かれ、約1100人が展示作品や舞台の鑑賞に訪れました。

県内各地の文化協会が参加し、舞台部門は2日間で43団体が太鼓演奏や舞踊など、73演目を披露。展示部門は、絵画、書道や俳句など約180点の作品が展示されました。桃生文化協会で書道を教える菅原聖雪さん(73)=石巻市=は「県民文化祭には、会員の皆さんと毎年、研修と親睦を兼ねて鑑賞に来ています。文化活動の成果を発表できる場があることは、制作に対するやりがいを生みますね」と話していました。



県内各地から多くの作品や演目が集結し、展示やステージ発表で日頃の文化活動の成果を披露しました。

秋晴れの登米路快走 明治村でカッパマラソン

「第33回カッパハーフマラソン」は11月4日、登米総合体育館前を発着点に開かれ、1828人が秋の登米路を駆け抜けました。レースはハーフ、10キロ、5キロなど28種目で競われ、ランナーに沿道から温かい声援が送られました。28種目のうち9種目で本市のランナーが上位入賞しました(3位まで紹介)。

【男子】▶5年生～39歳=③熊谷圭真(中田町)▶2年生～3年生=③大友ダイヤ【女子】▶ハーフ高校生～39歳=①五十嵐妙子(中田町)▶10年生～39歳=①井波由希(追町)▶5年生～40～59歳=②金野美香▶5年生～60歳以上=②八巻和子(石越町)▶3年生～中学生=③内海菜羽(中田町)▶2年生～小学1～3年生=②佐々木月愛(豊里町)▶2年生～6年生=③伊藤心愛(東和町)



「みやぎの明治村」の町並みや景色を楽しみながら、快走するランナー。秋晴れの下、心地よい汗を流していました。

若者目線で市に提言 市議場で子供議会を開会

「子供議会2018」(とめ青年会議所主催、渡邊光太郎理事長)は11月10日、市役所議場で開かれ、市内10校から選ばれた20人の中学生が、市長らと議論を交わしました。

議場では、子供議員が議長の発言許可と共に手を挙げ、演壇で「空き家を有効活用すべき」「交通環境を整備してほしい」など、普段の生活で感じている意見や要望を提言しました。畠山瑞希さん=中田中2年=は「市のさまざまな取り組みや課題を知ることができました。人口減少や少子高齢化が進む中、地域や年齢に関係なく手を取り合い、交流していくことが必要だと感じました」とまちづくりへの関心を高めていました。



市長、教育長らの答弁に再質問する子供議員。自分たちの未来のために、真剣な議論が交わされました。

登米師に学ぶ匠の技 弟子入り体験で市を堪能

「登米師弟子入り体験ツアー」は11月17、18の両日、市内で開かれ、首都圏や県内から応募のあった10人が参加しました。

参加者は、P R動画「登米無双3」のロケ地を巡り、市の魅力あふれる達人「登米師」と交流したり、はっとを作って食べたりして市の魅力を堪能しました。参加した北澤桃子さん(19)=東京都新宿区=と張本麗愛さん(19)=埼玉県蓮田市=は「登米無双の動画が好きではっとつみ体験を楽しみにツアーに参加しました。いろんな形があってかわいいですね。友達とはっとパーティーをしたいと思います」と笑顔を見せっていました。



「魂食の伝承師」として、はっとのつみ方を伝授する高橋信子さん。参加者からは「簡単そうなのに難しい」という声が聞かれました。

品質向上に意欲新た 農林産物品評会で高評価

平成30年度県農林産物品評会(県主催)で農林水産大臣賞を受賞した山内勉さん=中田町森六荒谷=(キュウウリ)と高橋龍朗さん=迫町板橋=(生シイタケ)、本年10月22日に皇居で行われた新嘗祭献穀献納式でササニシキを献納した千葉利広さん=豊里町加ヶ巻=が11月26日、市役所で熊谷盛廣市長に喜びを報告しました。

過去にも同賞を受賞し、栽培技術の高さと品質の良さが評価されている3人は「気象状況などにより栽培は難しいですが、こだわった分だけ良い品質につながります。今後もより良い作物づくりに取り組んでいきたい」と意欲を新たにしていました。



喜びを報告した千葉さん(左)、山内さん(右から2番目)、高橋さん(右)。栽培技術の向上にひたむきに取り組み続けています。

Information

03

米谷病院開院



【問い合わせ】
米谷病院事務局
0220(42)2007

【院外処方のお知らせ】
開院と同時に院内処方から院外処方に移行します。薬は院外せんの交付を受け、保険薬局で受け取ることになります。

【新病院開院式・患者移送】
2月1日(金)は、現病院から新病院に入院患者を移送します。

【外来診療休診】
1月31日(木)、2月1日(金)は引つ越し作業のため外来診療を休診します。

※外来診療は、2月4日(月)から開始します。

▼医療関係機関対象:午前9時～正午
▼市民対象:午後1時～4時

【内覧会】
完成した米谷病院をお披露目します。

新病院への移転作業を安全・円滑に実施するため、外来診療を一時的に休診し、入院の受け入れを一部制限します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力を願いします。

開院に伴う 移転スケジュール

Information

04

市医療局職員を募集

職種	採用予定人員	受験資格
看護師	10人程度	【免許保有者】昭和44年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和54年4月2日以降に生まれ、平成31年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人(※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています)
管理栄養士	1人程度	管理栄養士の免許を持つ人または平成31年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人

試験日程	
試験日	平成31年1月20日(日)
会場	登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)
試験方法	小論文試験、人物(面接)試験、健康診査、資格調査
合格発表	平成31年2月1日(金)に、市および医療局公式ホームページに受験番号を掲示し、全員に結果を郵送で通知

※合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。採用は、平成31年4月1日(資格・免許取得見込者は5月1日(管理栄養士は6月1日))の予定です

【受験申込書の配布】申込書は、医療局経営管理部総務課で配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「応募職種名」、「採用試験申込書請求」の双方を朱書きの上、宛先を明記し、120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。

※申込書は、医療局ホームページからダウンロードできます

【受付期間】12月27日(木)～平成31年1月10日(木)

午前8時30分～午後5時15分 [平日]

【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部総務課(人事係)

〒987-0511 登米市迫町佐沼字下田中25(登米市民病院内)

☎0220(44)4795

今月のお知らせ



**Information
10**

自動販売機設置者を募集

市の施設に設置する自動販売機の設置者を募集します。希望する場合は、次の方法により申し込みください。

【販売機の種類】清涼飲料水（酒類を除く）の自動販売機

（災害救援対応型）

【応募方法】必要書類（要領、仕様書など）を総務部総務課（市役所追庁舎2階）で受け取るか、市公式ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類を提出してください。

※公募設置希望者が複数の場合、抽選で設置者を決定します。

【募集期間】1月15日（火）～2月8日（金）

【入札・抽選日】2月15日（金）

【提出先・問い合わせ】総務部

50220(22)20991

選定方法	施設	台数	設置期間	設置料金
競争入札	市役所追庁舎（バス待合室）	1台	平成31年4月1日～平成34年3月31日	落札金額（自動販売機の電気料は、設置者負担）
公募抽選	消防署北出張所、消防署東出張所、消防署津山出張所、迫定住促進住宅、豊里定住促進住宅、東和総合支所庁舎、米山総合支所庁舎、津山総合支所駐車場	各1台	平成31年4月1日～平成33年3月31日	売上高に8%または8.64%（平成31年9月30日まで）、8.8%（平成31年10月1日から）を乗じた金額（自動販売機の電気料は、設置者負担）
	市役所南方庁舎、登米総合支所庁舎、長沼ボート場クラブハウス	各2台		

**Information
11**

晴れの門出を祝う 平成31年成人式を開催

【日時】1月13日（日）午後1時（受付時間：午前11時30分～）

【場所】登米総合体育館（とよま蔵ジアム）

【対象】平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人で、①市内の中学校を卒業または②平成30年9月1日現在、市内に住所がある人

※①②以外で市成人式に出席

卒業または②平成30年9月1日現在、市内に住所がある人

※①②以外で市成人式に出席

部生涯学習課（生涯学習推進係）
☎ 0220(34)2698

を希望する人は申し込みが必要です

※式当日は、送付された案内状を必ず持参ください。案内状が届いていない場合は、問い合わせください

【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課（生涯学習推進係）
☎ 0220(34)2698



育児の手助けができる人（協力会員）が、育児の手助けをする必要とする人（利用会員）を援助する市ファミリー・サポート・センター事業では、協力会員として活動できる人を募集しています。

■協力会員とは

▼市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人▼自宅で安全に子どもを預かることができる人▼市が主催する協力会員講習会を受講した人

■協力会員講習会を開催します

【日時】1月16日（水）午前10時30分～午後3時15分

【場所】市役所南方庁舎（2階中会議室）

【講習内容】①子どもの事故、事故防止、応急処置②市ファミリー・サポート・センター事業説明③子どもとの関わり方（講話）、遊び方（実技）④子どもの心と体の発達

【申込方法】電話で申し込みください

【申し込み・問い合わせ】市ファミリー・サポート・センター事務局（南方子育てセンター内）
☎ 0220(58)5558

Information

15

知っていますか

市民活動総合補償制度

【市民活動総合補償制度とは】

市は、市民の皆さんのが安心して市民活動に参加できるよう、市民活動総合補償制度を設けています。この制度は、自治会、市民活動団体やその他市民活動に取り組む人が、無報酬での公益的な活動中にけがをしたり、誤って第三者を負傷させたりした場合などの不慮の事故を救済するためのものです。

保険料は市が負担し、保険会社と契約します。皆さんが事前に加入や登録の手続きをする必要はありません。ただし、全ての事故を対象とするものではなく、補償も一定水準ですので、必要に応じて民間の保険などへの加入もご検討ください。

【補償制度対象者】

市内を拠点として継続的、自発的に市民活動に取り組む個人や団体で、公益的なサービスの提供者が対象になります。

例えばレクリエーション活動の場合、運営などに携わるスタッフはサービスの提供者として補償制度の対象になりますが、出場者や応援者などはサービスの受益者のため対象になりません。

【補償制度対象となる主な活動】

市民活動の区分	具体例
1 社会教育活動	清掃活動、河川・道路愛護活動、防犯・防火活動、除雪ボランティア、交通安全活動、婦人会活動、自治会の運営活動(役員会・総会を含む)など
2 社会福祉・社会奉仕活動	※対象となる活動のための会議や準備活動、活動場所から住所地までの往復の移動中も含みます
3 青少年健全育成活動	
4 市主催事業などへの参加・手伝い	
5 地域社会活動	

【補償の対象とならない主な活動】

宗教・政治・営利を目的とした活動、学校などの行事、銃器を使用する有害鳥獣駆除活動、趣味などを目的としたスポーツや文化活動など

【事故が発生したら】

最寄りの総合支所市民課(市が実施した事業での事故は事業担当課)へ連絡してください。その後、事故発生から30日以内に、事故報告書に活動の概要を把握できる資料(通知文、お知らせなど)を添えて提出してください。



【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)

☎ 0220(22)2173 FAX 0220(22)9164

リーンセンター
【問い合わせ】環境事業所ク

12月29日(土)～1月3日(木)
【問い合わせ】登米市斎場(火葬場)
☎ 0220(22)4040
◎期間中は、ごみ集積所へごみを出さないでください

1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】登米市斎場
☎ 0220(22)4040
◎期間中は、ごみ集積所へごみを出さないでください

療所
●登米市斎場(火葬場)
12月29日(土)～1月3日(木)
【問い合わせ】登米市斎場
☎ 0220(22)4040
◎12月30日(日)の市民病院の小児科日曜診療は休診します

【問い合わせ】各市立病院・市民課(地域振興係)
市立病院・診療所
12月29日(土)～1月3日(木)
【問い合わせ】各市立病院・市民課(地域振興係)
1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】各市立病院・市民課(地域振興係)
12月29日(土)～1月3日(木)
【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】市民プール
12月29日(土)～1月4日(木)
【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】市民プール
12月29日(土)～1月3日(木)
【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)



Information
16
年末年始休業のお知らせ

【問い合わせ】歴史博物館
☎ 0220(21)5411
◎期間中は、長期休館します

12月10日(月)～1月3日(木)
【問い合わせ】歴史博物館
☎ 0220(22)5492
◎薰蒸作業のため長期休館します

【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)

【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)
【問い合わせ】市民プール
1月1日(火・祝)～3日(木)

地域の活性化に向けて 各事業所と協定締結

市は、地域活性化のため、各事業所と協定を締結しました。

豊里に新工場 エスフーズ立地協定



「こてつちゃん」で有名な「エスフーズの登米市への立地に関する協定式」は11月16日、市役所追序舎で開かれ、市は同社の子会社であるエスフーズトリー東北（杉本充史社長）と豊里町内への工場建設の立地協定を結びました。協定には、新工場建設の工事が円滑に進むように支援することや地元からの雇用に配慮することなど、操業開始に向けて相互に協力していく内容が盛り込まれています。杉本社長は「地域の皆さん

に喜んでもらえ、愛されるような企業を目指していきたい」と話しました。

【問い合わせ】産業経済部工業振興課（工業振興係）
☎ 0220(34)2706

地域の課題解決に期待 ソフトバンクと協定

【問い合わせ】産業経済部産業連携推進課（産業連携係）
☎ 0220(34)2549

「登米市とソフトバンク株式会社との連携に関する協定締結式」は11月19日、市役所追序舎で開かれ、市はソフトバンク（池田昌人CRS統括部長）と協定を結びました。協定には、農業、教育、子育て、健康増進や観光などの分野でICT（情報通信技術）やAI（人工知能）を活用しながら、地方創生につなげる内容が盛り込まれています。熊谷市長は「ソフトバンクの持つ先進技術、情報やネットワークを生かしながら、連携を密にし、市の持続的な発展と市民サービスの向上につなげたい」と話しました。



登米市の公共施設

⑤官民連携

～市民の皆さんと未来の公共施設と一緒に考えるため、公共施設の再編についてシリーズで紹介しています～

市は、平成27年3月に「登米市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、より良い子育て支援環境づくりに取り組むため「安心・子育て・住み続けたいまち・登米」を基本理念に掲げています。「学びと保育の環境づくり」を基本方針の一つに設定し「教育・保育の一体的な提供」を推進しています。

市は、この基本方針に基づき「登米市市立幼稚園・保育所再編方針」「登米市認定こども園等の運営主体に係る指針」を定め、民営化の可能な地域においては「民設民営」による「幼保連携型認定こども園」の設置を進めています。

本年4月には、公共施設の再編による幼保連携型認定こども園が3園開園し、子どもたちは安全で安心な環境で、より充実した教育・保育を受けることが

できるようになりました。

人口減少や少子高齢化などによる厳しい財政状況の中、今後も必要な機能を持つ施設を効率よく維持していくため、官民の連携を進めることが大切になっています。

「公共施設等総合管理計画」は、市公式ホームページに掲載しています。



佐沼明星こども園



登米北上こども園



米谷こども園

【問い合わせ】

総務部総務課（財産係）

☎ 0220(22)2091

※次号は「登米市の公共施設を考える会」で出た意見などについて掲載します

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



迫

寒さに負けず笑顔でジャンプ

「第28回佐沼地区親子なわとび大会」(佐沼地区子ども会育成協議会、迫公民館主催)が11月25日、佐沼小学校体育館で開かれました。

なわとび大会は「通り抜けどび」「三人仲良く」「親子50回とび」など、親子競技を含めた5種目で競いました。体育館の中は肌寒さを感じましたが、親子の絆を深めながら寒さを吹き飛ばす元気なジャンプ。参加した親子全員が終始笑顔で楽しい時間を過ごしていました。

訓練で技術磨き火災に備える

「登米市消防団登米支団訓練」(消防団登米支団主催)は11月11日、登米総合運動公園で開かれ、消防団員32人が訓練に励みました。

訓練では、遠距離による送水が必要な林野火災を想定した中継訓練を実施。サイレンの合図とともに、8台の消防車両からホースを中継し放水しました。消防団員は、訓練を通して連携の強化と技術を磨き、消火活動への意識を新たにしました。



登米



東和

ちょっと早めのクリスマス会

「米谷公民館クリスマス会」は11月30日、米谷公民館で開かれ、米谷地区の児童、保護者や東和ジュニアリーダーら約60人が参加しました。

クリスマスイルミネーションの点灯式では、明かりがともされると参加者から拍手と歓声が上がりました。夕食後は、室内ホールでジュニアリーダーと子どもたちのレクリエーション大会を実施。子どもたちはゲームとダンスを汗だくになって楽しんでいました。

身近な地域の宝を発見しよう

「宝ミュージアム」(宝江小学校主催、遠藤麻由美校長)は11月16日、宝江小学校体育館で開かれ、地域住民約30人が来場しました。

宝ミュージアムは、感動や喜びの経験などの目に見えない地域の「宝物」を、6年生21人が地域の人たちに取材。子どもたちは会場を訪れた人たちと交流しながら、取材を通して自分たちが住む地域の身近な物の由来や人の背景について学び、一つ一つの宝物に込められた思いを発表しました。



中田



年末の風物詩今年もきらめく

「豊里駅前冬の螢通り点灯セレモニー＆クリスマスパーティー」が12月1日、陸前豊里駅前で開かれました。

点灯セレモニーでは、ヒップホップダンスやエレクトーン演奏が披露され、点灯スイッチが押されると、産直がんばる館やイチョウ並木に付けられた色とりどりのLED約4万個が点灯。会場からは、一斉に歓声が上がりました。会場では、サンタクロースが子どもたちにクリスマスプレゼントを配るなど、一足早いクリスマス気分を味わいました。

姉妹都市入善町で交流深める

「第26回扇状地マラソンinにゅうぜん」(富山県入善町主催)は11月18日、富山県入善町で開かれ、姉妹都市交流事業として米山町内の小・中学生16人が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、沿道からの声援を受けながら参加者全員が完走しました。3キロメートル小学生男子の部に参加した中津山小学校の加藤寿騎君が11分7秒で6位入賞。翌日は、入善小学校を訪問し、レクリエーションなどを通して交流と絆を深め合いました。



いしこしの秋をまるごと満喫

「まるごといしこしまつり」(同実行委員会主催、工藤貞夫実行委員長)は10月27、28の両日、石越総合運動公園、石越公民館、石越体育センターを会場に開かれ、約2千人の来場者でにぎわいました。

まつりのメインとなる28日には、ステージイベント、秋の展示会、JAまつり、商工まつり、スポーツのつどいなど、盛りだくさんのイベントを実施。お楽しみ抽選会も開催され、来場者は石越の秋を満喫しました。

自ら収穫した秋の味覚に舌鼓

子ども農園事業「大収穫祭」(東郷地区コミュニティ推進協議会主催、高橋良治会長)は11月17日、東郷公民館で開かれ、東郷地区の子どもと父兄が収穫を楽しみました。

子ども農園事業は、農業体験を通じて食の大切さと作ることの楽しさや喜びを知ることが目的。サツマイモ掘り、稻刈りや餅つきを体験しました。昼食会では収穫した取れたてのサツマイモやつきたての餅を味わい、春に植えたポップコーンをいって加工し、持ち帰りました。



甘くおいしい干し柿になあれ

柳津小学校放課後子ども教室「干し柿づくり」は11月7日、柳津小学校(太田文子校長、児童80人)で開かれ、児童25人が参加しました。

地域の干し柿づくり名人3人を講師に迎え、参加児童の保護者協力のもと、干し柿づくりに挑戦しました。学年ごとのグループに分かれ、皮むき器や包丁を使って皮をむき、紐に結び付ける作業を体験。参加した児童は深まりゆく秋を感じながら、干し柿ができるのを心待ちにしていました。

1月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は中田図書室です

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 こことカラダが最高にゆるむ「いやしのツボ生活」



斎藤 充博／著

冷え、集中力低下、腰痛、風邪のひき始めなどを、ゆるいツボ押しで改善。悩みに対応したツボと押し方を、かわいいシロクマのイラストとともに紹介します。

PICKUP_05 日本一適当なパン教室の「いちばん簡単＆おいしいパン」



Backe 晶子／著

発酵は1回だけ、温度管理も発酵器も不要。パン作りの面倒なことをすべて省き、いつでも食べたい時に気軽にパンが焼けるようになるレシピ集です。

PICKUP_06 「この恋は世界でいちばん美しい雨」



宇山 佳佑／著

恋人同士の誠と日菜は、事故で瀕死の重傷を負います。二人合わせて20年の余命を授かり回復しますが、それは互いの命を奪い合う日々の始まりでした。

PICKUP_01 「天皇と元号の大研究」



高森 明勲／監修

日本国と国民統合の象徴である天皇。天皇と元号について、写真や資料で分かりやすく解説し、歴代の天皇の中から29人の業績と元号を紹介します。

PICKUP_02 「楽しいオーケストラ図鑑」



東京フィルハーモニー交響楽団／監修

楽器から演奏者、コンサートの裏側まで、オーケストラの世界を写真やイラストとともに「東京フィルハーモニー交響楽団」のメンバーが教えます。

PICKUP_03 「いちにちなぞのいきもの」



ふくべ あきひろ／作、かわしまななえ／絵

1日だけネッシー、ピッグフット、宇宙人、ツチノコなどの生き物になってみよう。擬音の面白さとユーモア満載の絵で、読み聞かせにも好評な一冊です。

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

新年は「わくわく読書福袋」で新たな本との出会いを

登米図書館では、司書がテーマごとに選んだ本を数冊詰め合わせた「わくわく読書福袋」を貸し出します。中身は、開けてみてからのお楽しみ。福袋には、心躍る本がたくさん詰まっています。

子ども向けは年齢に応じたお勧めの本を5冊、一般向けは中身のヒントを袋に表示して3冊を詰め合わせ。普段、自分では手に取らない本と出会える機会です。



【開催日時】1月5日(土)～17日(木)午前9時～午後5時(福袋が無くなり次第終了)

【場所】登米図書館

【福袋の内容】絵本・児童書が入った子ども向けや、一般書が入った大人向けなど合計60セット

【問い合わせ】登米図書館 ☎0220(52)5330

※年末年始は、全館とも12月28日(金)～1月4日(金)の期間休館となります。12月29日(土)～1月3日(木)の期間は、返却ポストの利用を休止します

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など

(中田図書室は祝日も開室)

※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください

■問い合わせ 追図書館 ☎0220(22)9820

登米図書館 ☎0220(52)5330

中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half Century

One's Home

11月16日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち



元気高齢者への口腔ケア「歯か条」

- 第一条 若い頃から歯を残す「8020」は元気高齢者への第一歩
- 第二条 歯磨きで寝たきり起こすメリとハリ
寝てても欠かさぬ暮らしの刺激
- 第三条 歯磨きの介助も手を出し過ぎず目を離さず
自立の気持ちを大切に
- 第四条 口のリハビリはよくかみよく食べよく話す
合わない入れ歯は早めの修理
- 第五条 口腔ケアで肺炎予防
- 第六条 大切な入れ歯外してお手入れしよう
- 第七条 舌の動きや口の中も機能低下は起こります
舌体操お口の運動 プクプクうがいが効果的
- 第八条 体験しよう プロの歯磨き歯科への通院

※北原・白田ほか地域歯科保健研究会より



むし歯がなかった子は、
市内9地区で
57人中46人でした

佐藤 美穂さん(26)

さとう・みほ
中田町・弥勒寺南

★身長と血液型 145cmでO型です。

★現在は 中田町の認定こども園さくら幼稚園で働いていて、4歳児を担当しています。幼稚園教諭になろうと思ったのは、何となく将来のことを考えた中学生の頃で、保育士をしていたおばに憧れていたことがきっかけです。私自身も卒園した、さくら幼稚園で働きたいと思っていました。新任のときから、いつも笑顔でいることを心掛けて働いています。子どもたちと一緒に行事の準備をして、成功したときの達成感や子どもたちの成長を見ると、幼稚園教諭になって良かったと感じます。

★自分の性格 最初は人見知りしますが、親しくなるとたくさん話します。負けず嫌いでもありますね(笑)。何かをするときは、必ず最後までやり遂げます。

★趣味は 体を動かすことが好きで、学生時代は陸上とソフトボールをしていました。今はスポーツをしていませんが、子どもたちと毎日マラソンするのが楽しいです。機会があればジムに行ってみたいですね。

★休日は 友達と出掛けることが多く、たまに遠出もします。今年は、車で東京やディズニーランドに行きました。

★今やってみたいことは 中学生の頃まで10年以上書道をしていたので、もう一度始めてみようかなと思っています。

★登米市について一言 車で出掛けることが多いので、大きい道路ができて便利になってきたと思います。おいしい食べ物もいっぱいあって、中でも登米市産の牛肉は本当においしいと思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

電子申請 QR コード



3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしています。
<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

西條 蒼太君

さいじょう・そうた 柳津小5年
津山町・入沢

勇気と感動を届けられる選手に

ぼくの将来の夢は、プロ野球選手になることです。

ぼくは、2年生からスポーツ少年団で野球を始め、今は津山町の柳津小と横山小の2校合同チームでプレーしています。今年からレギュラーになり、さまざまな大会で試合に出場しましたが、思うような結果が出せず、とても悔しい思いをしました。

これまでのことを振り返って気が付いたことは、自分一人の力では勝てず、仲間と協力し合う気持ちを持たなければいけないということです。今までぼくは、自分一人の結果だけを求めて、仲間と協力する「チームプレー」を忘れていました。

来年は6年生なので、野球ができる環境に感謝する気持ちを持ち、仲間と一緒に頑張っていきたいと思います。そしていつか、メジャーリーグでプレーしている大谷翔平選手のように、みんなに勇気と感動を届けられるような選手になりたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



武藏 奏翔くん(1歳)

2017年12月18日生まれ
中田町・蓬原 寛さんの長男
愛嬌たっぷりで周りを明るく笑顔にしてくれれる、わが家のアイドルです。



菅原 聖良くん(3歳)

2015年10月21日生まれ
中田町・石森長根 和広さんの次男
お兄ちゃんに毎日鍛えられ、活発に育っています。



木村 颯汰くん(1歳)・結依ちゃん(3歳)

2017年8月17日・2015年6月9日生まれ
中田町・小島 薫さんの長男・長女
いつもニコニコ笑顔の結依と颯汰。これからもずっと仲良しでいてね。



高瀬 能夫さん(77)

さな江さん(69)

津山町・元町第2

1972(昭和47)年10月入籍

バイオリンの音色をいつまでも

★二人のなれ初めは

★お互いの性格は

★夫婦円満のコツは

【能夫】お見合いだったよ。好きとか嫌いなどがはながつたね。

【さな江】私より親同士が気に入つてだの。悪い人ではなさうだつたから結婚したの。

★第一印象は

【能夫】意地つ張り。こうといつたらきがねんだ(笑)。

【さな江】神経質で、思つたことをすぐ口にするから大変なの。

【能夫】言いたいことを、はつきり言うこと。そして、嫌なことを次の日には忘れることだね。

【能夫】今でもコンサートに出演してバイオリンを弾いでるけど、いづまでも現役でいたいね。

【能夫】釣りが趣味だから、よく一緒に行つたよ。お見合いした日にも釣りに連れてつたな。

【さな江】釣りなんて初めてだつたけど、いっぱい釣れた

【能夫】健康が一番。そしてお父さんの演奏をこれから先もずっと聞かせてほしいね。

【能夫】学校推薦で金融機関で働きました。健康と顧客に恵まれたこともあり、定年後はコンサルタントとして勤め、半世纪以上社会に奉仕できたことに感謝しています。

明けましておめでとうございます。幼少の頃の私は、ガキ大将で子分を従え、近くの鹿ヶ城公園でチャンバラごっこ、迫川では水遊びなど、懐かしい思い出ばかりです。また、東京五輪のボート会場候補として話題になつた長沼では、夏になると裸でバスの花の中を泳いだものです。

東京迫会に入会したのは、中学の同級生から勧められたのがきっかけでした。初参加した第32回総会では、会員の横川先輩に会いました。私は中学の同窓会「辰巳会」の東京世話役を担当していたので、迫会への合流を企画し、会員の総会となり、締めには全員で「ふるさと」を合唱し、再会を誓いました。

登米市は合併して14年を迎えます。合併当時の人口は9万1千人で、平成30年は8万1千人と聞きました。あの東日本大震災がなければ悔やまれますが、今の状況で日本の人口の自然減少は避けられないと思います。復興には莫大な資金と、何より時間が必要です。ふるさとは誇れる豊かな自然、食物の宝庫です。原点回帰し、安全安心なまちづくりを皆でやり遂げようではありませんか。

頑張ろう「ふるさと」、頑張らう「追町」。

One's Home

ふるさとへの思い



東京迫会幹事
追町(内町)出身

石川 寿朗さん(77)

は学校推薦で金融機関で働きました。健康と顧客に恵まれたこともあり、定年後はコンサルタントとして勤め、半世纪以上社会に奉仕できたことに感謝しています。

東京迫会に入会したのは、中学の同級生から勧められたのがきっかけでした。初参加した第32回総会では、会員の横川先輩に会いました。私は中学の同窓会「辰巳会」の東京世話役を担当していたので、迫会への合流を企画し、会員の総会となり、締めには全員で「ふるさと」を合唱し、再会を誓いました。

登米市は合併して14年を迎えます。合併当時の人口は9万1千人で、平成30年は8万1千人と聞きました。あの東日本大震災がなければ悔やまれますが、今の状況で日本の人口の自然減少は避けられないと思います。復興には莫大な資金と、何より時間が必要です。ふるさとは誇れる豊かな自然、食物の宝庫です。原点回帰し、安全安心なまちづくりを皆でやり遂げようではありませんか。

頑張ろう「ふるさと」、頑張らう「追町」。

おらほの物産

とよま観光物産センター 「遠山之里」



2018年は明治が誕生してから150年。多くの観光客が着物やはかま姿になり、明治村の町並みを楽しんでいます。

Qお勧め商品などを教えてください

明治150年を記念して、
欧風アーモンドサブレ「明治
の面影」とモナカアイス「も
ニヤか」を新商品として発売。



「明治の面影」(上)と「もニヤか」(下)
新商品の「明治の面影」(上)と「もニヤか」(下)

遠山之里でしか買えないオリジナル商品です。「明治の面影」はお土産にお勧め。「もニヤか」は抹茶、甘酒、チヨコ、黒ゴマ、塩の5種類の味があり、子どもたちにも人気です。
また、新品種米「だて正夢」も販売しています。もちもち



した食感と甘みの強さが特徴。市内では生産量が少なく、数量限定で販売しています。
定番商品として、冬季限定商品の「太白飴」も人気です。
トなどを教えてください

1月2、3日の2日間、初売り

りを開催します。初売りでは、豪華景品が当たるくじ引きを実施します。3千円分の買い物をするごとに1回くじが引け、はずれはありませんので、ぜひひご来店ください。

問い合わせとよま観光物産センター「遠山之里」
☎ 0220(52)5566

まちの文芸

俳句・川柳

伊豆沼の風車の空を雁渡る
朝寒や葉岳の湯気に陽の光
檜田に餌あさりたる鳥の群
庭隅の白菊手折り夫の墓

俳句

川柳
居酒屋に明日も行きたや空財布
落ち葉落ち我に返つて育毛剤
落ち葉落ち我に返つて育毛剤

杵渕 博
(迫)
佐々木 儀一
(石越)

鳥渡るミニディイに行く押車
ゆく秋の菩薩笑むとも愁ふとも
紅葉谷行けば清冽沢の水
日に一回一人住いに小鳥来る

五十嵐進太夫
(中田)
石川 敦子
(中田)
菊地 完二
(中田)
加藤 晨
(中田)
了子 南方
(津山)
ふき江 楓孝
(津山)

千葉 勝保
(東和)
須藤 捷子
(東和)
菅原 いよ子
(東和)

人形の襟元正す菊師かな
山茶花の散りしく小雨降りやまづ
屋敷神小さく御座し花竜胆

大友 西條
(津山)
武山より
(津山)

作品募集!
●2月号は短歌です。住所・氏名・電話番号
を記入し、1月5日(土)までご応募ください。
応募者多数の場合選考して掲載します。

情報広場 Information

夜間納税相談窓口 (1月・2月分)

【日時】1月31日(木)
2月28日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部収納対策課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

▼追地域包括支援センター
(担当=佐藤)
☎0220(22)1152

応募ください。返信はがきで
結果をお知らせします
【募集期限】1月25日(金)必着
※詳しくは、東北方面隊のホー
ムページをご覧ください
【応募先問い合わせ】陸上自
衛隊東北方面総監部広報室
(定期演奏会係)〒983-1
8580(住所不要)

090(7329)4277

▼追地域包括支援センター
(担当=佐藤)
☎0220(22)1152

【対象】県内に居住のおおむね
60歳以上の人
【場所】①仙南校②大崎校③石
巻校④気仙沼・本吉校⑤登米・
栗原校
【募集人数】各校40人
【学習日】年間22日(2学年制)
【内容】生きがいと健康づくり
を目指し、地域社会に貢献で
きる人材として必要な内容を
身に付けます
【入学金】5千円
【受講料】年間2万円
【申込方法】社会福祉協議会な
どに備え付けの申込書に、必
要事項を記入の上、2月28日
(木)まで申し込みください
※申込書は、宮城県社会福祉

催
し

人と自然が共生する 地域づくりを考える

人と自然が共生する地域づ
くりを考える集いを開催しま
す。入場は無料です。

【日時】2月2日(土)午後1時
30分~

【場所】追公民館(軽運動場)

【内容】▼基調講演「伊豆沼」内
沼の取組み―豊かな自然をこ
れからも―嶋田哲郎氏(宮城
県伊豆沼内沼環境保全財団
総括研究員)▼事例発表「北上
川におけるカゲロウ調査」
西條正典氏(とよま自然生物
を考える会)

【定員】100人

【申込方法】事前に電話、メー
ル、ファクシミリで申し込み
ください

【申し込み・問い合わせ】市民
生活部環境課(環境政策係)
☎0220(58)5553
Fax 0220(58)3345

オレンジカフェで 癒しのひとときを

オレンジカフェは、認知症
の患者、その家族や地域の人
などが集まり、情報交換した
り、おしゃべりを楽しんだり
する場です。音楽の生演奏を
聴き、お茶を飲みながら、心配
事の相談や専門家のアドバイ
スを受けられます。

【日時】1月13日(日)午後1時
30分~3時30分

【場所】南方公民館(研修室)

【入場料】無料(要入場券)

【応募方法】往復はがきに、郵
便番号、住所、氏名、年齢、性
別、電話番号、人数(1~2
人)、希望公演日を記入の上、
くさい

募
集

宮城いきいき学園 4月入学生を募集

【内容】▼午前9時30分~10時
30分／佐沼高茶道部によるお
茶席▼午前10時30分~11時30
分／「佐沼亘理家と伊達家の
つながり」講演会

【問い合わせ】追公民館
☎0220(22)7324

陸自東北方面音楽隊 第55回定期演奏会を開催

【日時】2月22日(金)午後7時
~23日(土)午後2時~

【場所】東京エレクトロンホール
ル宮城

【参加費】500円

【定員】40人

【申込方法】NOAMUSIC OFF
ICE(担当=山本)

【申込み・問い合わせ】

【申込方法】事前に電話、メー
ル、ファクシミリで申し込み
ください

エネルギーに夢をのせて
KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社
快適生活
創造企業
災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN
■コインランドリー清潔空間
■BFC クマネン
■なごみの家きらり
■御ネオウイング

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

確かな技術で まかせて安心

広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限公司 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

放送大学 4月入学生を募集します

月入学生を募集します。放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して学ぶ、通信制の大学です。心理学、福祉、経済、歴史、文学、情報や自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学べます。

全国に学習センターを設置し、サークル活動などの学生の交流もしています。資料は無料ですので、お気軽に請求してください。

【出願期限】▼第1回＝2月28日(木)▼第2回＝3月17日(木)

春休み海外研修交流事業 参加者を募集

【対象】小学3～高校3年
【定員】10～20人
【研修国】イギリス、オーストラリアなど10コースから選択
【内容】ホームステイ、英語研修、文化交流、地域見学、野外活動など

【日程】3月24日(日)～4月5日

日(金)のうち6～11日間
【参加費】23万8千～49万9千円

【説明会】1月27日(日)午後3時～／せんだいメディアテーク(予約不要・入場無料)

※全国10都市で開催

【応募期限】2月1日(金)
※応募方法など、詳細は問い合わせください

【問い合わせ】国際青少年研修協会
☎03(6417)9721

ねんきんだより

が猶予される制度です。

「新成人の皆さんへ
～20歳になつたら国民年金

国民年金は、老後のためだけなく、病気・事故などで障

がいが残ったときや家族の働き手が亡くなつたときも、年金を受け取ることができる制度で、20歳以上60歳未満の人は、加入が義務付けられています。

20歳の誕生日の前月頃に「国民年金被保険者関係届書」が送られますので、必要事項を明記し、各総合支所市民課もしくは近くの年金事務所に提出してください。

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合は、猶予制度などがあります。

●**学生納付特例制度**
学生は、本人の所得が一定額以下の場合、保険料の納付

学生でない50歳未満(平成28年6月以前の期間は、30歳未満)の人で、本人と配偶者の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予される制度です。

◎納付猶予制度

学生でない50歳未満(平成28年6月以前の期間は、30歳未満)の人で、本人と配偶者の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予される制度です。

【ねんきんダイヤル】

☎0570(05)1165

※問い合わせの際は、基礎年金番号が分かるものをご用意ください

【問い合わせ】

▼古川年金事務所

☎0229(23)1200

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

豊かな老後生活に向け 農業者年金に加入を

(防災危機対策係)
☎0220(22)2130

り豊かな老後生活を過ごせるように、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。

国民年金の第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人であれば、農業者年金は、農業者がよ

株式会社



刻烹くまがい

・・・働く会社・・・ 法事・宴会

広告

中田中学校通り

0220-34-5002

株市民葬祭



誠香社

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)

地元に愛される会社へ。

ベジファクトリー

平成30年度
ふるさと企業大賞
(総務大臣賞)受賞



平成30年度ふるさと企業大賞表彰式」(地域総合整備財団主催)は10月24日、東京都の第一ホテル東京で開かれ、ベジファクトリー(中田町・酒井實^{みのぶ}代表取締役)がふるさと企業大賞(総務大臣賞)を受賞した。

ふるさと企業大賞は、地域の振興、活性化に資する活動をしている民間事業者を平成14年度から顕彰している。

ベジファクトリーは、平成25年度に地域総合整備財団(ふるさと財団)のふるさと融資を活用。安全安心な農作物の生産・加工・販売を目指し、徹底した品質管理が可能な野菜加工処理施設を整備した。従業員は全て市内在住者を雇用し、材料の野菜の多くを地元農家から仕入れている。6次産業化に地域ぐるみで取り組み、地域経済に大き

く貢献していることが高く評価されての受賞となつた。

「今までみんなで頑張つてきた成果が認められてうれしい。社員全員でもらった賞です」と酒井代表は笑顔を見せた。

会社を設立したきっかけは東日本大震災。市内の農家は、震災で建物や農作物などに甚大な被害を受けた。

地元農家の高齢化が進む中、被災したことで誰もが農業を辞めてしまい、登米市の農業が廃れてしまうのではないかと考えた。

「登米市は、土の質や気候など、環境に恵まれ、さまざまな野菜が生産できます。生産者も優秀で、質の高い野菜を作ろうと、常に研究している人が多い。そんな人たちの出荷先として野菜加工業が必要だと考えました」と当時を振り

前列右から、6番目酒井實代表、
5番目酒井豊専務



返る。

立に当たり、「信頼でき
る農家から仕入れたい」
と、酒井代表自ら一軒一軒農
家に足を運び、野菜を吟味し
た。ベジファクトリーの理念
は生産者に寄り添う会社であ
ること。脱サラして農業を始
めた人には、自社以外の出荷
先も紹介。時には、生産過程の
勉強のため、生産者と一緒に
北海道までタマネギ畑を見学
しに行くなど、生産者との信
頼関係を築きあげてきた。

酒井代表が、もうひとつ大
切にしていることは障がい者
雇用だ。酒井代表が同じく代
表を務める中田サンファーム
では、多いときで14人の障が
い者を雇用した。「誰でも自
分の家族、親戚や近所など身
近にいる人を見回したとき
に、必ず障がいがある人がい
ると思います。社会で生活す
るには、障がい者との共存が
必要です。彼らは、清らかな心
を持っていて、眞面目に仕事を
してくれます」と優しく微笑む。

現在ベジファクトリーでは、障がい者の従業員は少な
いが、これから雇用を拡大していく予定。
今後は、地元への加工野菜
の出荷を増やし、地産地

消の促進を目指す。息子の酒
井豊専務は「地域に密着した
地元に愛される会社を目指
したい。ベジファクトリーが
あってよかったですと言われるよ
うに今後も精一杯取り組んで
いきたい」と話す。
生産者と支え合い、地元雇
用を大切にしながら、ベジ
ファクトリーは地域産業の未
来を見据え、新しい時代を刻
んでいく。



ベジファクトリー

2012(平成24)年12月、中田町上沼字境前で創業。徹底した衛生管理のもと、タマネギやキャベツなどのカット野菜を取り扱う。仕入れた野菜を千切り、スライス、角切りなどに加工し、主に地元の農産物を使用した商品を製造。従業員は35人。

出荷などに関する問い合わせは、
ベジファクトリーまで
☎0220(23)7140

ときめき人

Tokimeki bito



「無病息災の願いと想いを込め、一つ一つ手間を掛けて丁寧に作っています」と話す一同。

豊里町の二ツ屋老人クラブ「祿寿会」(栗村太会長)は毎年12月、豊里二ツ屋地域活性化センターに集まり、しめ縄作りに精を出している。しめ縄作りを始めたのは、昭和47年に日本文化の伝承と地域活性化のためにと、旧二ツ屋小学校の校長先生から提案されたのがきっかけ。提案に賛同した当時の会員が一から勉強し、毎年の恒例行事とした。

現在は、玄関飾りや門飾りなど、5種類約500本を作っている。材料は、地元の農家が作付けし、昔ながらの棒掛けで自然乾燥させた「みやこがね」のわらを使用。色や艶の良いものだけを厳選している。その質の良さと丁寧な作りが評価され、毎年

迫町の羽黒神社と津山町の柳津虚空蔵尊から依頼があり、奉納している。質の良いわらが少なく、作るのを断念しそうになった年もあったが「先輩たちが築き上げてきた伝統を絶やしたくない」と、みんなでわらを探し回り継続してきた。

祿寿会は「小学生にも、日本古来の縄ない技術を体験してもらいたい」と、学校支援ボランティアとして豊里小・中学校3年生の縄ない体験に協力し、作ることの楽しさを伝えている。

「時代の流れとともに正月飾りをする家が減ってきてるのは寂しいが、必要とされる限り日本文化と先輩たちから受け継いだ伝統を伝承していくたい」—。願いと想いが込められたしめ縄が、一年間の幸せを呼び込んでくれる。

▼ 祿寿会の皆さんを取材したとき、豊里二ツ屋地域活性化センターの中は、終始樂しそうな笑顔と笑い声があふれています。元気な皆さんと出会えたことで、私も元気をもらいました。健やかで笑顔になることが多い年になるよう願いながら、新年を迎えていたいと思います。(高橋)

▼ 今年も瞬く間に過ぎていき、最後の月になりました。毎年、あつという間に過ぎる一年の早さに驚いていますが、今年はいつも以上に早く感じました。2019年も市民の皆さんとの声を大切に広報紙作りに励みたいと思いますので、よろしくお願いします。(小野寺)

▼ 年末年始は忘年会や新年会など、お酒を飲む機会が増えます。先日、人生初の人間ドックに行つてきましたが、日頃の飲み過ぎが見事に結果に出てしまいましました。来年の目標はお酒の量を減らすこと。今年も同じような目標でしたが、あらためて頑張りたいと思います。(三浦)

